



# 関心低いグラハンの安全

## 後を絶たない事故トラブル

### 機能しない再発防止策



雨の中でのコンテナ搭載作業

1月26日、航空輸送が直面する課題とその対応」をテーマに航空輸送講演会（主催、航空輸送技術研究会）が開

催されました。「航空輸送が直面する技術的課題」について」と題して講演

## 2020年と航空 ～疲弊する職場～

「安全が高まっている中で、継続的な安全の取り組みが必要。安全情報を共有してもらいたい」と語りました。航空の安全は、もっぱら航空機事故を中心に語られることが多く、重大な人身事故や

旅客を巻き込んだトラブルでない限り、空港制限区域内の事故、トラブルには関心が集まりにくい現実があり、こうした問題を指摘する声もあ

は原因を「各空港との連携不足」「空港入財の質的・数的不足」があると分析しましたが、十分な対策に結びついていないのが現状のよう

る（グラハン連）。羽田空港で日本航空のグラ

は話します。航空会社にとって、2020年の首都圏発着枠

よりも重要で、自動化が人材不足をどれだけ補

増への対応を急ぐAGS（JGSの前身）は、東京地裁から安全配慮義務違反を厳しく判断され

## 森友学園・国有地売却問題 佐川氏の虚偽答弁の疑い濃厚



会計検査院の報告書(会計検査院HPより)



熱戦が繰り広げられた。平昌冬期オリンピック。3月9日から18日まで

パリンピックが開催され、日本からは約40名の選手が各種目に参加する予定です。引き続き熱戦を期待するとともに、応援いたします。

国会では森友学園への国有地売却問題をめぐり追及が熱を帯びていま

## 問われる安倍首相の姿勢

す。昨年の通閣会で、学園との交渉額は「すべて破棄した」と繰り返して答弁した佐川氏

省と学園側との交渉経過が含まれた内部文書1月に5件、2月には20件公表されました。佐川氏は、学園側と価格交渉を事前にしたことはない

「価格でなく」「金額のやりとり」と答弁。麻生大臣は省内での法律相談であった「面会記録ではない」と強弁しました。ここまでくると

「すべて公認職員は、全体の奉仕者であって、一部の奉仕者でない」と規定していま

調査前に打ち合わせをするJCU関係者

次回期日は3月23日10時30分から都庁第一庁舎38階。

## JCU

### 初審理で不当労働行為を訴える 都労委 会社側に資料提出求める

### ソラド不当労働行為事件

ソラドエアとの団体交渉でジャパンキャビンクルーユニオン（JCU）組合員が勤務改善を求めたことを理由に成績

評価を下げたのは組合への不当労働行為として訴えている事件。調査が2月2日、東京都地方労働委員会（都労委）で進行

も減り、会社の経営削減になることを提案。会社は「参考」にさせてもら

改善のために意見を言う労働者や労働組合を切り捨てる行為では安全運航は担保されません。JCU組合員はただ正常な労使関係を築き、より良い職場環境をつくらせたいと考えているので

JCU組合員は2016年11月の団体交渉で、出社スパンバイ人数が多いことから、一部を自宅スタンプに切り替えることで営業業務員の負担

調査でJCUの木委委員長は、不当労働行為・人権侵害行為を絶対許さないと訴えました。公益委員は会社に評価を下げる理由を質し

たが、会社は「厳重注意書も一つだが管理職とのコミュニケーションが不足した」と答弁しました。公益委員は会社側に、コミュニケーションが1年で急に悪くなったという具体的中身を資料提出することを求めまし



安全会議だより 107

中日本航空の航空測量を取材しました

災害時の復興・ハザードマップ作成を高い公共性



取材に参加したみなさん

航空安全会議名古屋支部は1月31日、航空測量の調査で、岐阜古原空港の中日本航空を訪ねました。同社は全国12の運航所で固定翼・回転翼72機を運航。訪問にはANウイングスの操縦士5人と中部空港事務所の管制官、情報官2人が参加しました。航空測量で採集した垂直写真やレーザープロファイルの地形データは災害時の復興・計画やハザードマップの作成、固定資産の把握、また航空界ではGPS(地上接近警報システム)のデータなどに使用されるという、公共性の非常に高いもので、測量はATC(航空交通管制)と調整しながら、網目を縫うように行います。コース上の風や高度の補正、シャッター速度を考慮した速度確保のため飛行中のバンク角は15度以内を求めています。

ライオン航空、パイロット組合承認 労働者の闘いで方針変更

昨年、ライオン航空に

パイロット組合が結成された。航空運も加盟しているITF(国際運輸労働者連合)が動きを歓迎している。

ライオン航空は、2017年12月15日の「労働組合を認めないとする長年の方針を変更する」というライオン航空の声明を歓迎し、今後は同社がフェアなやり方をすすめるよう申し入れました。

ステイブ・コットンITF書記長は、「私たちこの重大な方針変更を歓迎し、これを真の前進の機会だと捉えている。しかし、ライオン航空はパイロットの組合た

ITFニュース



ライオンエアの声明を伝えるITF (ITF本部HPより)

航空さん、フエアにやましよう。ライオン航空を含む欧州の航空産業の主要な会社で働く労働者を代表する欧州運輸労働者連合(ITF)は、2017年12月15日の「労働組合を認めないとする長年の方針を変更する」というライオン航空の声明を歓迎し、今後は同社がフェアなやり方をすすめるよう申し入れました。

針で終わってしまったのではない。労働組合が承認されることはすべての労働者の基本的な権利であり、これがすべての職種に広がることを期待している」と話します。エドワード・チャカスITF書記長は、「ライオン航空がこれを変化させる機会と考えたのは賢明なことだ。必要なこと

は同社の雇用実態の徹底した改革だ。特に雇用の欧州司法裁判所の決定に照らして、今日の同社の発表はすべての労働者に対してそれぞれ国の法律が適用されることの妥当性を改めて取り上げたものだ」と述べます。

労働委員会・裁判のお知らせ
3月1日 FAユナイテッド不当解雇撤回裁判
3月13日 SNWエミレーツ航空不当労働行為事件
3月23日 JCUソラドエア不当労働行為事件

けいびむ
各組合のニュースからは、今春闘での月例賃金アップや勤務改善・人員不足に関する要求などに加えて、JALでは期末手当に関する職場の期待の高さが目立ちます。JAL内でのJ・J(U・CCU、JLU)統一要求は、係数1ヵ月以上、基礎額が30万円以上、満たない社員には定額30万円」の要求です。

れんげ荘の魔法ごはん
ありふれた素材、普通のごはんがとびつきり美味しく
れんげ荘の魔法ごはん
本田晴日 著